授業科目	保育内容　人間関係					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	前期
担当教員	中島　俊介						
授業概要	社会の変化と多様なニーズに伴い、保育者の役割と期待される専門性が変化しつつある。そのことを踏まえ保育者に求められる職責、資質、専門性は度について理解を深める。授業者が 30 年ほど前、大学院生の頃、講義科目に「教師道」というものがあった。教師経験者の多く通う専門職大学院であったため若い教員が「試合もないのに道とはおおげさな」と言っているのを耳にした。そのご教職経験を積み「教師“道”」と名付けた教官の思いが少しわかる気がする。「道」とは「踏み外してはならない、道すじ」である。「原理・原則」といえる。「最大の教育環境は教師自身である」との言葉がある。どのような保育士像を志すのか。初めの一歩で方向性が決まる。本講義を通して子どもの幸不幸も保育士の手にゆだねられているとの自覚と誇りを持ってもらいたいと願う。本講義は対面授業形式で行う。						
授業形態	講義			授業方法	グループ・ワーク		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1．保育者としての意義・役割・多様な職務などに関する知識・理解を深める。 2．保育者の制度的位置づけと具体的な働き、求められる倫理、協働への意欲等の理解を深める。 3．保育者の専門的成長について理解する。 4．今日的保育ニーズに対応できる知識とスキルを身に付ける 保育者としての基本的な職務などに関する知識・理解を持っている。保育者の制度的位置づけと具体的な働き、求められる倫理、協働へ理解がある。自己の専門的成長について関心を払っている。日的保育ニーズに対応できる知識とスキルの基本を身に付けようとしている。
理想的レベル	保育者としての多様な職務などに関する知識・理解を深めている。保育者の制度的位置づけと具体的な働き、求められる倫理、協働への意欲がみられる。自己の専門的成長についていつも関心を払っている。今日的保育ニーズに対応できる知識とスキルを身に付けようと努力をしている。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	40%	
小テスト	20%	
レポート	20%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	20%	
レポート外の提出物		
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	WE21618J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
予習；しシラバスを読む。	1

復習；授業記録をまとめる。次回までの課題に取り組む計画を立てる。	

授業計画	
第 1 回	オリエンテーション。（中島俊介） 授業内容の説明と予定について概略する。
第 2 回	自分の人間関係スキルを自覚する　1（中島俊介） 心理劇の手法を知る。
第 3 回	自分の人間関係スキルを自覚する　2（中島俊介） 心理劇をやってみる。
第 4 回	子どもと保育者の人間関係スキルを高める　1（中島俊介） 質問力について考える。
第 5 回	子どもと保育者の人間関係スキルを高める　2（中島俊介） 二人 1 組で心理劇（空の椅子など）をやってみる。
第 6 回	保育者の聴く力が人間関係のカギであることを学ぶ　1（中島俊介） 質問力を高めることの重要性に気づく。
第 7 回	保育者の聴く力が人間関係のカギであることを学ぶ　2（中島俊介） 質問力を高めるワークをやってみる。
第 8 回	親子関係について知識を深める。（中島俊介） 里親制度について考える。
第 9 回	子どもの権利と人間関係について。（中島俊介） 子どもの権利条約から人間関係を考える。　虐待についても考える。
第 10 回	保育者の共感性を高める応答スキル　1．（中島俊介） 繰り返し・明確化のスキル。
第 11 回	保育者の共感性を高める応答スキル　2．（中島俊介） ことばの背後にある感情に気づく。
第 12 回	子どもの幸せを守る（幸福追求権の実現された）（中島俊介） 幸せの人間関係について。
第 13 回	ケンカから仲直りするスキルについて 1。（中島俊介） 平和学からの 12 の提言を知る。
第 14 回	テーマ；２１世紀のキーワードとされる「多様性」（ダイバーシティー）への理解を深める。（中島俊介）
第 15 回	第 15 回；テーマ「これまでの学習のまとめと振り返り」（中島俊介） それぞれの学びを交換して未来への展望を拓く。
テキスト	テキスト「コンパス保育の心理学」　編著者　寺見陽子　建帛社　2024 年発行。.
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	適宜紹介する

課題に対するフィードバックの方法	レポート・小テストの模範内容を公開する。
学生へのメッセージ・コメント	保育所保育指針を理解している。心理学一般と発達心理学や臨床心理学の基礎を学んでいる。 真摯な学問対応を求めたい。「質問ができる」ように努力してほしい。そのためには新聞記事や日々のニュースに興味と関心を払ってもらいたい。